

「うなぎって絶滅危惧種なんですよ。」

丑の日のたび、蒲焼きと“絶滅危惧”という言葉が食卓にのりようになりました。ところで、絶滅のリスクって、誰がどんなふうに判定しているの？

「なんで、手を打たないの？」

情報の不足と散在。うなぎを取り巻く問題は複雑で、によりよるととらえどころがありません。

つかまえろ！ うなぎの未来。

ゲスト：Matthew Gollock
IUCN うなぎ属魚類専門家グループ座長／
ロンドン動物学会



このままでは、うなぎの未来は逃げていく！

この状況を変えるため、専門家と市民が議論を交える場をつくりました。

本シンポジウムは、IUCNレッドリストのための評価会議をふまえて、会場の皆さんと議論を深める集まりです。事前に行われる評価会議も傍聴可能です。くわしくは[公式ウェブサイト](#)を。果たして、うなぎが絶滅しない未来は見つかるか!?

評価会議の議論に参加する専門家

- IUCN アセスメント規則
 - ・ Matthew Gollock (ロンドン動物学会)
- 個体群動態
 - ・ 山川 卓 (東京大学)
- 生態
 - ・ 横内一樹 (水産研究・教育機構)
 - ・ 吉永龍起 (北里大学)
- 保全生態・自然保護
 - ・ 海部健三 (中央大学)
 - ・ 吉田丈人 (東京大学)
 - ・ 安部真理子 (日本自然保護協会)
- 流通
 - ・ 白石広美 (トラフィック)

(ほか 全11名)

シンポジウム・参加者大募集！

うなぎ未来会議 2016

～ニホンウナギの絶滅リスク評価～

10月30日 (日) 14:00～17:00 中央大学 後楽園キャンパス

5号館5階 5533号室 (東京都文京区春日)

共催：日本自然保護協会、中央大学研究開発機構、北里大学海洋生命科学部、ロンドン動物学会

後援：IUCN 日本委員会

プログラム (予定)

- ・ 14:00～15:30 評価会議の報告 (ニホンウナギの個体群動態、直面する危機、現在の対策)
- ・ 15:30～16:00 市民パネルの意見と提言
- ・ 16:00～17:00 総合討論

参加方法 当日参加もお待ちしておりますが、資料の準備等のためできるだけ下記に、事前お申し込みをお願いいたします。参加費は無料です。

申込・問合せ先 [うなぎ未来会議 2016 公式サイト](#)

中央大学研究開発機構 ウナギ保全研究ユニット (山岡)

Tel・Fax：0426-74-3243 E-mail：eelunit@tamacc.chuo-u.ac.jp



東京メトロ「後楽園駅」徒歩5分
都営三田線大江戸線「春日駅」徒歩7分